

2016年3月日本建築学会東北支部役員会議事録（案）

日時：平成28年3月29日（火）15：00～17：00

会場：日本建築学会東北支部

出席者：源栄・有川・高橋・小林・手島・川村・福屋・藤田・宮腰・志賀・濱口・伊藤/瀧（事務局）

Skype出席者：パリーク・荻谷・齋藤

欠席：永井

1. 前回議事録の確認

- ・高橋常議員が2月支部役員会議事録案【資料1】を読み上げ、内容の確認を行い、議事録として承認された。

2. 報告事項

1) 3月理事会・支部長会議報告

- ・源栄支部長が【資料2】に基づいて報告を行った。
- ・名誉会員に吉野博先生が推薦された件、学会の監査法人について、ISAIA2016の論文募集について、「グローバル時代を生きぬくことができる建築人の育成特別委員会」中間報告について、WEBサイトのバナー広告掲載料金体系について、支部活動報告会の開催について、創立130周年記念事業 市民向け・支部連携企画について、支部選挙細則について等の報告があった。
- ・理事会の資料はPDF化されているので、閲覧したい委員はご連絡ください。
- ・支部“連携”企画とあるが、複数の支部間で絶対に連携しなければならないというものではない。

2) 1月・2月会計報告

- ・志賀常議員が【資料3】に基づいて報告を行った。
- ・1月の主な支出は「親と子の都市と建築講座」開催費用、2月の主な支出は東北建築賞現地審査旅費および文化事業「コンピュータによる骨組構造解析の裏」の旅費等であることが説明された。

3) 2016年度全国・大学高専卒業設計展示会の日程報告

- ・事務局が【資料4】に基づいて報告を行った。
- ・東北支部内では、仙台、郡山、山形、八戸、由利本荘が会場となっている。
- ・卒業設計展示会は学会の主催行事である。

4) 第17期代議員選挙の結果について

- ・事務局が【資料5】に基づいて報告を行った。
- ・17期代議員から東北支部の定数が1名増えている。

5) 平成27年度委託研究事業完了報告

- ・事務局が【資料6】に基づいて報告を行った。
- ・委託業務で事業を遂行する際、傷害保険をかけるよう徹底する旨の報告があった。

6) 支部研究報告会・デザイン発表会論文提出報告

- ・事務局が上記の内容について報告を行った。
- ・研究報告会に83題、デザイン発表会に4題が投稿され、司会者選定段階である旨の報告があった。

7) 支部年報第36号編集状況報告

- ・事務局が上記の内容について報告を行った。

8) みちのくの風2016宮城について

- ・有川常議員が上記の内容について報告を行った。
- ・大きな枠組みは決まっており、あとは細かい部分を調整する段階である。

9) その他

- ・特になし

3. 審議事項

1) 支部総会の付随行事（シンポジウム）企画について

- ・手島常議員から【資料7】に基づいて説明があった。
- ・司会は手島常議員、閉会挨拶は総務担当の永井常議員が担当することになった。
- ・非会員の平野先生の謝金について。
→規定により3万円（120分）の予定。
- ・会員については、交通宿泊日は支給し、規定により謝金は無し。

- ・資料は概要を当日レジュメ形式で配布する。
→シンポジウム後に製本する可能性もあるが、当日予算としてはレジュメ配布分のみを見込む。
 - ・会場の関係で15時30分までに必ず終了しなければならない。シンポジウムに2.5時間かかるなら13時から開始にする。
 - ・フライヤーに源栄支部長の挨拶が予定されていることを追記する。また、「シンポジウムの主旨」にある過去の震災について、戦後を対象とするなら福井地震を入れる、耐震基準の変遷上は十勝沖地震も大切、開催地域を踏まえると宮城県沖地震を記載した方が良い。
 - ・源栄支部長から宮城県沖地震の写真をご提供いただける旨の連絡があった。
- 2) 支部総会の案内状発送者リスト確認
- ・事務局から【資料8】に基づいて説明があった。
 - ・発送者リストの更新に関連して東北工大の学科長の変更等が確認された。
- 3) 2016年度「建築文化事業」開催について
- ・事務局から【資料9】に基づいて説明があった。
 - ・10月1日～31日までの期間で開催され「建築としての声を一つに」を体現する文化事業を、常議員を中心に企画する。5月26日までに本部に報告できるように。
 - ・「建築としての声を一つに」に応じるべく細分化してしまった建築の各専門領域を横断する企画が必要。
- 4) 支部のHPについて
- ・藤田常議員・宮腰常議員から【資料10】に基づいて説明があった。
 - ・タブレット・スマホ対応を含めた仕様書で相見積をとった。
→約80万円～200万円までばらつきがある。
→他支部の状況を考えると最大でも50万円くらいが妥当では(関東45万, 東海35万, 北海道50万)。
→関東支部などで経験のある業者に見積を頼むと、今回の見積ほど高額にはならないのでは。
 - ・バナー広告の導入は配布資料の仕様書に含まれていない。
 - ・今回の資料を参考に(有力候補に絞って)再見積をとってみる。
- 5) 東北建築作品賞・研究奨励賞の内規と募集要項改正について
- ・小林常議員から【資料11】に基づいて説明があった。
 - ・「その他部門」の新設にあたり、他部門で定められている条件が床面積についての表記になっているので「該当しない」ではなく「しばられない」などの別表現が良いのでは。
 - ・「その他部門」の費用は「一般建築部門」と同じ6万円とする。
 - ・4月の総務会までに研究奨励賞を含め、要項修正原稿を提出してください。
- 6) 2016年度支部企画の募集について
- ・事務局から【資料12】に基づいて説明があった。
 - ・「災害委員会 支部企画募集」について支部で周知する。5月16日が申請書提出期限。
- 7) その他
- ・特になし

今後の予定

- ・選挙管理委員会 4月22日(金) 14:00～14:50 (永井・高橋・有川・手島・藤田:要印鑑)
 - ・4月総務会 4月22日(金) 15:00～16:30 (支部長・次期支部長・総務他)
 - ・次期支部長を囲んで懇親会 4月22日(金) 17:00～19:30
-
- ・5月支部役員会(新旧顔合せ) 5月21日(土) 10:30～11:45 (11:45～12:15 昼食)
 - (次期支部長記者会見) 12:15～12:45
 - (シンポジウム) 13:00～15:30
 - (支部総会) 16:00～17:00